



発行 福山民報社 福山市津之郷町 津之郷 970-1 Tel.084-952-2662 FAX084-952-2660



# コロナ禍・物価高なのに

# 国保税の値上げ 許せん！

## 一人あたり 年4769円の 値上げ方針

2月4日の福山市国民健康保険運営協議会で、市は2022年度の国保税を一人あたり4769円引き上げ、年額10万8537円とする予算案を示しました。広島県が示す単価が上がるとして市民の負担を軽くするために基金を活用するなどの努力は一切ありません。黒字は約7億円 貯金は20億円超

財政運営の主体となる広島県も剰余金(黒字)が73億円も積み上がっています。

## 大幅値下げこそ

今年度の国保税は、コロナ禍による国保加入者の収入減少を考慮し、県の剰余金や市の基金を活用して値下げされました。

コロナ禍は収束が見通せず、物価高で市民のくらしや生業は大きな打撃を受けています。引き続き負担を軽減するべきときに、値上げなど断じて許せません。

日本共産党の高木たけし市議は「基金や剰余金を活用して国保税を引き下げるべきだ」と強く求めました。

## 署名を広げて 議会に請願を

福山社会保障推進協議会は、国保税の値下げを求める請願を議会に提出します。署名に賛同する方は、日本共産党事務所にご連絡ください。(Tel084・952・2662)

## 母親大会が要望提出



「第66回福山市母親大会実行委員会」は1日、福山市に要望書を提出しました。日本共産党の河村ひろ子市議が同席しました。第66回母親大会は昨年の11月6日、コロナ禍を考慮し、分散会場やオンラインで開催されました。要望書は大会参加者の声やアンケートをもとに作られ、子ども、教育、食、平和、環境、くらしの六つのテーマで構成されています。

## にひそうへい

前参院議員 比例候補

## 緊急政府交渉



申し入れを手渡すにひ氏と中村氏＝衆議院会館

日本共産党中国ブロック事務所は7日、新型コロナウイルス対策などの緊急政府交渉を行いました。

にひそうへい前参院議員・比例予定候補が東京を訪れ、大平よしのぶ元衆院議員や中国5県の日本共産党県議団、民主商工会などがオンラインで参加しました。にひ氏を先頭に参加者は、検査やワクチン、医療・保健所の体制拡充をはじめ、米軍岩国基地の感染対策強化と岡山での海兵隊の演習中止、中小業者の切実な要求である補償拡充や「支援金」の申請手続きの改善などを求め、熱心に議論しました。

## 市民要求懇談会を開催



日本共産党市議団は7日、3月議会にむけて市民と懇談。9人が参加し、道路問題や市民プールなどについての要求が出されました。